

設置目的、教育目標、利用の約束

設置目的

当施設は、豊かな自然の中で、集団宿泊活動、野外活動、自然・環境学習活動、芸術活動などの様々な体験活動を通して、問題解決能力、豊かな人間性、たくましい体力を身に付けた青少年を育成することを目的として、1987年（昭和62年）に設置された社会教育施設です。

教育目標

『自然の中で、自分を磨き、友達の輪を広げよう』

（自然の中で） 感動する心、共生する心を育てる

感動する心

- ・自然の美しさ、偉大さを感じる
- ・自然の厳しさを感じる
- ・自然の心地よさを感じる

共生する心

- ・自然の恵みを感じる
- ・自然と調和していく大切さを感じる

（自分を磨く） 自己判断力、自律性、自主性を育てる

自己判断力

- ・自分で判断して行動する
- ・安全に気を付けて行動する

自律性

- ・自分の役割分担を果たす
- ・自分の行動に責任を持つ

自主性

- ・自分から進んで行動する
- ・新しいことに取り組む
- ・最後まで頑張る

（友達を広げる） 協調性、思いやりの心を育てる

協調性

- ・友達と協力して取り組む
- ・友達と仲良くする
- ・新しい友達をつくる

思いやりの心

- ・友達の気持ちを大切にする
- ・友達のことを考えて行動する

利用の約束

- ① 自分のことは自分でします。
- ② 友達に迷惑をかけません。
- ③ 次に使う友達のことを考えます。